

平成20年～



創立60周年記念式典（平成20年）

名前記憶に残したい
12年閉校の弓削高
最後の1年生が入学



美作地方の県立高校で八、九の両日、入学式が行われた。県立高再編で二〇二二年三月に閉校する久米南町上弓削、弓削高は九日、最後の入学式を開催。

弓削高の新生を代表してあいさつする仲野君

環境技術科に三十一人、環境デザイン科に三十二人が入学。式では福田敬校長が「さみしい思いをしないよう皆さんを教職員一丸で支える」とあいさつ。コンピュターグラフィック、インテリアなを学ぶ。校舎は津山長も出席し「閉校は残念だが、弓削高魂を新しい学校へ引き継ごめる方針」と呼び掛けた。

新生を代表して「自覚を持って高校生生活を送る」とあいさつした仲野太翔君（左）は「弓削高の名前がみんなの記憶に残るように、一生懸命頑張りたい」と話していた。

県教委は同校と津山

（小林貴之）

山陽新聞（平成21年4月10日）



授業風景 総合実習 アーク溶接（平成21年）



資格取得 玉掛け実技講習（平成21年）



球技大会 バレーボールの部（平成21年）



被服検定1級に挑戦（平成21年）



文化祭 ステージ発表 有志バンド（平成21年）



文化祭 ファッションショー開会直前の舞台裏（平成21年）



文化祭 恒例のPTAによる餅つき（平成21年）